

2021年3月15日

各位

株式会社宮崎太陽銀行

「宮崎太陽銀行 SDGs 宣言」の制定について

株式会社宮崎太陽銀行（頭取 林田 洋二）では、国連が提唱する SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みを推進し貢献していくため、地域の皆さまとともに持続可能な地域社会の実現を目指す「宮崎太陽銀行 SDGs 宣言」を制定いたしました。

当行は、「日進月歩の伸展」、「地域社会の繁栄」、「生活文化の向上」を経営理念に掲げ、1941（昭和 16）年の創業以来、地域金融機関として地域の課題に向き合い、地域経済活性化と地域社会の発展に取り組んでまいりました。

SDGs の考え方は、当行の経営理念にも通ずることから、今般、SDGs の趣旨に賛同し、当行の取組方針を「宮崎太陽銀行 SDGs 宣言」として明文化および公表することとしたものです。

当行は引き続き、地域課題の解決に資する様々な取組みを努め、地域社会の持続的成長に貢献してまいりますので、今後とも変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

SDGs とは？（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標の略）

- ・2015年9月の国連サミットで採択された宣言で、「誰一人として取り残さない」を大原則として掲げ、持続可能な社会の実現を目指し、貧困や飢餓、健康、福祉、教育、ジェンダー、地球環境、労働、エネルギー、産業などの多様な分野について、地球規模で解決すべき17の目標と169のターゲットを設定し、その解決に向けて取り組んでいこうとするものです。



宮崎太陽銀行 SDGs 宣言



宮崎太陽銀行は、地域に根差す金融機関として、役職員一人ひとりが地域の課題解決に積極的に取り組んでいくことを通じて、SDGs の達成に貢献し、地域とともに、持続的な成長を実現してまいります。

1964年に制定した当行の経営理念（社是）である「日進月歩の伸展」、「地域社会の繁栄」、「生活文化の向上」は、まさしく、SDGs の基本姿勢と一致するものであります。これらの理念にもとづいて展開する日々の活動こそが、安心して豊かな地域づくりだけでなく、世界的な課題解決にも通じる、地域金融機関として果たすべき当行の役割であると確信しております。

しかしながら、日本の、しかも限られた地域で事業を行う地方企業である当行の取組みは、グローバル規模での貧困や教育、食料等の SDGs 目標達成には貢献しづらいものです。

そこで、当行は責任ある地方企業として、まず足下地域の経済活性化に資することを心がけることとし、グローバルな領域での課題解決には、グローバル規模での SDGs 目標達成に貢献できる国や世界的企業のような大規模な活動主体が有する活動資源が費消されるよう、当行の役割に留意してまいります。

その上で、深刻化は免れながらも、人口減少等によって徐々に不安定化しつつある足下の地域の持続可能性の改善を、地域の共感のもと、地域と一体となって進めていくことが、当行の身の丈にあった日々の活動と考えます。

また、当行が地域の一企業市民として果たすべき社会貢献への取組みについては、SDGs の視点を踏まえた上で活動を継続展開してまいります。



宮崎太陽銀行 経営理念（社是）と SDGs



社
是

一、日進月歩の伸展
 一、地域社会の繁栄
 一、生活文化の向上

日進月歩の伸展	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当行は、いつの時代にあっても、旧来の考え方や手法にとらわれることなく、その時々において直面する地域課題の解決へ前向きに取り組むことを最優先とし、地域の皆様とともに、将来にわたり、地域のために絶えず前進しつづけてまいります。 ・ 当行の足下地域からはるかに遠い地域にあり、厳しい現実などの実感が困難な飢餓や貧困に苦しむ国の人々や企業にまで貢献できると考え、銀行業で取り組まれてきた善行で、SDGs 目標の形式的な達成のみを目指すことは、この経営理念とは一致しがたいものと考えます。
地域社会の繁栄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当行が担う最も重要な社会的役割は地域経済活性化への貢献であり、その重責を果たすために、金融サービスはもちろん、地元企業の活力発揮と業績の維持・向上の実現を意図した事業そのもののお手伝いの一層の展開に、全力で努めてまいります。 ・ 当行は、地域の責任ある企業として足元地域の経済活性化に貢献することを優先して取り組むこととし、グローバルな領域については、グローバル規模での SDGs 目標達成に貢献できる国や世界的企業のような大規模な活動主体の活動資源が活かされるよう、当行の役割に留意してまいります。
生活文化の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活文化が多様化するなか、当行は特定の生活文化の向上を目指すことよりも、当行が地域経済活性化に全力で取り組むことの結果として、地域の雇用や社会保障を通じた地域住民の安定的な収入確保につながることを優先して意識しながら活動してまいります。 ・ また、地域住民の個々の生活の質の維持・向上のため、ライフサイクルの随所で必要とされる金融サービスの適切な提供にも努めてまいります。 ・ 人口減少等により、徐々に足下地域の不安定化しつつある持続可能性に影響を及ぼすと考えられる自然災害への対応や都市づくり、感染症や家畜ウイルスに強い県土づくりなどに直接・間接に参画していくことで、足下地域の持続可能性の改善にも貢献してまいります。

お問い合わせ先：総合企画部企画統括グループ 實藤 TEL 0985-60-6275